

## K-CONNEX 育成・支援プログラム (平成 29 年度 年間計画)

### ■ 異分野間の研究交流プログラム (年間カレンダーの■箇所)

開催日	プログラム名	プログラム内容
5/26-27	<b>合同リトリート 修学院 関西セミナーハウス</b>	同世代・異分野の若手研究者(京都大学 白眉プロジェクト、各大学テニュアトラックなど)との交流により、分野を横断した研究者ネットワークを形成する機会とします。
7/28 (金)	<b>K-CONNEX 研究会 京都大学</b>	※ <sup>1</sup> K-CONNEX 研究者同士で発表者・座長・指定質問者・評価者などを交代で行う、議論中心の小規模集会です。異分野の研究者が、研究内容に対して積極的な議論を行うことにより、分野外の視点から自己の研究を見つめ直し、俯瞰的視野の獲得機会とします。
10/6 (金)	<b>K-CONNEX 研究会 大阪大学</b>	※ 1 に同じ
12/1 (金)	<b>成果報告会 大阪グランフロント</b>	文部科学省、JST の担当者、及び本事業に関係する企業研究者等に対して、K-CONNEX 研究者が自身の研究進捗と成果を報告するための機会です。
3/9 (金)	<b>K-CONNEX 研究会 神戸大学</b>	※ 1 に同じ

### ■ ワークショップ、セミナー等のキャリアアッププログラム (年間カレンダーの■箇所)

開催日	プログラム名	プログラム内容
6 月上旬	<b>広報セミナー</b>	研究に役立つ広報活動や、ホームページの活用方法等を講義します (詳細企画中)
7/7	<b>論文執筆ワークショップ Nature Masterclasses</b>	Nature または Nature 姉妹紙のエディターをお招きして、ハイインパクト誌の論文執筆について講義。今年度は Neuroscience 分野が中心。自身で作成した Title、Abstract を現役のエディターに目の前で添削してもらえる貴重な機会です。
7 月中旬	<b>研究マネジメント講座 Time Management 神戸大学</b>	※ <sup>2</sup> 複数人から成る研究チームの運営、中長期研究プロジェクトの進行管理など、PI に必要となる研究マネジメント能力の向上を目指します (平成 29 年度は Time Management をテーマとした講義を開催)。

7/21(金)	<b>研究マネジメントワークショップ ファシリテーション</b>	研究を進めるうえで、人と人との関係を活かしながら建設的な方向へ紡ぎ促進する能力は重要です。本ワークショップでは、その技法である「ファシリテーション」を実践的に学んで、研究の協働や共創を進めるスキルの向上を目指します。
8/10 (金)	<b>遺伝研プレゼンテーションスキル アップセミナー</b>	若手研究者は、今後のキャリアパスを築いていくうえで、あらゆる場面で自分の研究成果と自分自身そのものを売り込んでいかなければなりません。本セミナーでは、研究会、学会、講義、研究費獲得のための面接、ポスト獲得のための面接など、区々たる場面を想定し、プレゼンテーションスキルの向上を目指します。
11/22	<b>Nature Springer Career Development Seminar</b>	海外のポスト獲得を目的に、CV作成、応募、ジョブインタビュー、採用後の対応までのノウハウをワークショップ形式で講義します。
12月上旬	<b>研究マネジメント講座 Time management</b>	※2に同じ
2017年 1月下旬	<b>研究マネジメントワークショップ Vitae Leadership</b>	世界の研究者開発を牽引する英国 vitae のトレーナーを招き、vitae が掲げるワールドクラスの研究者の能力指標をもとに、参加者がめざす将来像に向けて身につけるべきスキルを振り返り、今後のアクションプランを描く機会を提供します。